

ボウリング・フォー・コロンバイン (2002)

BOWLING FOR COLUMBINE

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 カナダ/アメリカ

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2003/01/25

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

こんなアメリカに誰がした？

【解説】

カメラとユーモアを武器に世の中の不合理に鋭く迫る異端のジャーナリスト、マイケル・ムーアが、全米に大きな衝撃を与えたコロンバイン高校銃乱射事件を足掛かりに、アメリカ銃社会の矛盾を強烈に斬りまくった傑作ドキュメンタリー。全米ライフル協会会長チャールトン・ヘストンにお得意のアポなし取材を敢行するなどまさに命を張った渾身の一作。ドキュメンタリーとして46年ぶりにコンペに出品されたカンヌ国際映画祭では、その圧倒的人気に急遽〈55周年記念特別賞〉を新設してその功績を称えた。

1999年4月20日、アメリカ・コロラド州の小さな町リトルトン。2人の少年は朝の6時からボウリングに興じていた。いつもと変わらぬ1日の始まり…のはずが、この後2人の少年は銃を手に彼らの通う学校、コロンバイン高校へと向かった。そして、手にしていた銃を乱射、12人の生徒と1人の教師を射殺し23人を負傷させた後、自殺した。マイケル・ムーアは問う、“なぜアメリカはこんなにも銃犯罪が多いのか”と。その疑問を解消するため、マイケル・ムーアはカメラとマイクを手に様々なところへアポなし突撃取材を始めるのだった。

【クレジット】

監督	マイケル・ムーア	Michael Moore
製作	チャールズ・ビショップ	Charles Bishop
	ジム・ザーネッキ	Jim Czarnecki
	マイケル・ドノヴァン	Michael Donovan
	キャスリーン・グリーン	Kathleen Glynn
	マイケル・ムーア	Michael Moore
製作総指揮	ウォルフラム・ティッチー	Wolfram Tichy
脚本	マイケル・ムーア	Michael Moore
撮影	ブライアン・ダニッツ	Brian Danitz
	マイケル・マクドノー	Michael McDonough
編集	カート・エングフェール	Kurt Engfehr
音楽	ジェフ・ギブス	Jeff Gibbs
出演	マイケル・ムーア	Michael Moore
	チャールトン・ヘストン	Charlton Heston
	マリリン・マンソン	Marilyn Manson
	マット・ストーン	Matt Stone
	ジョージ・W・ブッシュ	George W. Bush (記録映像)